

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

介護サービスを通じ、要支援者から要介護認定者に対してリハビリテーション中心のサービスを提供し、地域社会に貢献する。

売上高伸長率
3.0%

売上高経常利益率
3.7%

ROE（自己資本利益
34.6%

② 中長期の経営戦略

1. デイサービス事業の強化

機能訓練加算や科学的介護に対応したサービスで利用単価向上を図り、新規顧客を積極的に獲得。

3. ドミナントエリア拡大

北海道から九州まで展開する有料老人ホームやデイサービスを核に、M&A等でシナジーを最大化。

2. 施設サービス事業の展開

介護付き有料老人ホーム等を関東中心の1都3県や政令指定都市で公募に応募し、積極的に展開。

4. 介護保険外事業展開

制度改定の影響を受けない事業開発で、事業多角化を推進。

③ 対処すべき課題

① 感染症対策

- ・ インフルエンザ・新型コロナウイルス等の施設蔓延防止
- ・ 職員・面会者・外部業者からのウイルス持ち込み防止体制の継続

② 介護保険制度への対応

- ・ 2024年度改定（改定率1.59%プラス）への柔軟な対応
- ・ 介護職員の処遇改善加算（0.98%）への対応
- ・ 制度リスクともいべき法改正への適応

③ 人材確保・育成

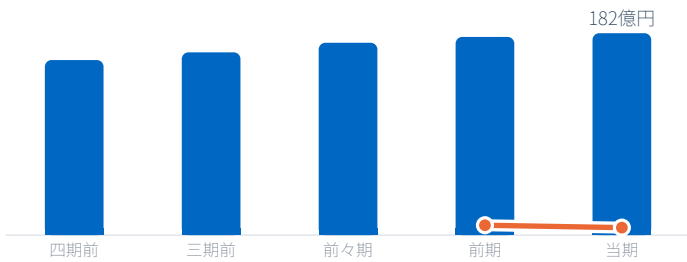
- ・ 有資格者・介護経験豊富な職員の適正配置
- ・ キャリアパス整備で介護職員の長期勤続を促進
- ・ 外国人技能実習生の受入れと最長10年滞在対応（特定技能1号）

面接で使えるポイント

- ・ 介護予防に対応し、リハビリテーション中心で自立支援を実現する点に力を入れている。
- ・ 2024年度改定率1.59%プラスに対応しながら、職員処遇改善と事業成長を両立させている。
- ・ 北海道から九州まで7地区に展開し、外国人材（最長10年滞在）活用で人材確保を推進している。

証券コード 2435

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
182億円営業利益率
3.7%財務健康度
32点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 31.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
457万円

サービス業内 452位/524社

平均年齢
46.5歳

サービス業内 47位/527社

平均勤続
9.0年

サービス業内 169位/527社

女性管理職
57.1%

サービス業内 12位/371社

男性育休
54.5%

サービス業内 224位/311社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

